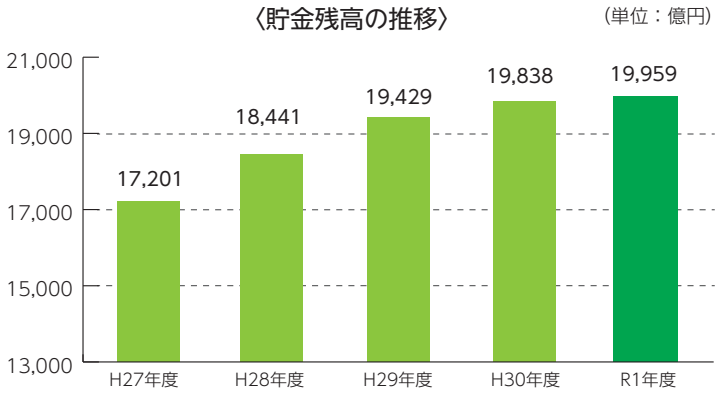
令和元年度業績の概要

日本銀行の金融緩和政策の継続により、金利が引き続き低水準で推移するなか、令和元年度の業績は、次のとおりとなりました。

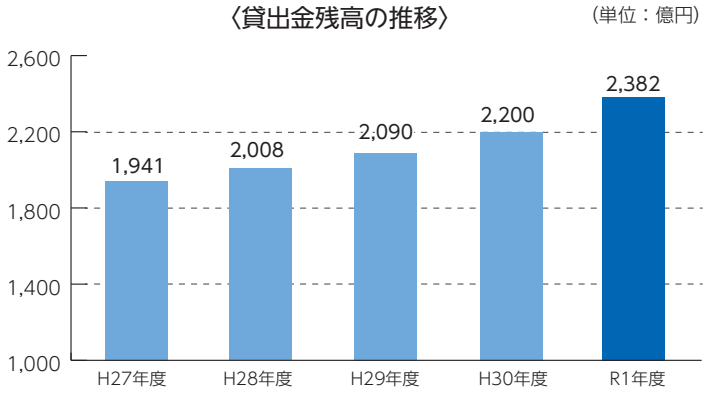
■ 貯金残高

会員JAからの預り金を中心に前期比120億円増加し、1兆9,959億円となりました。



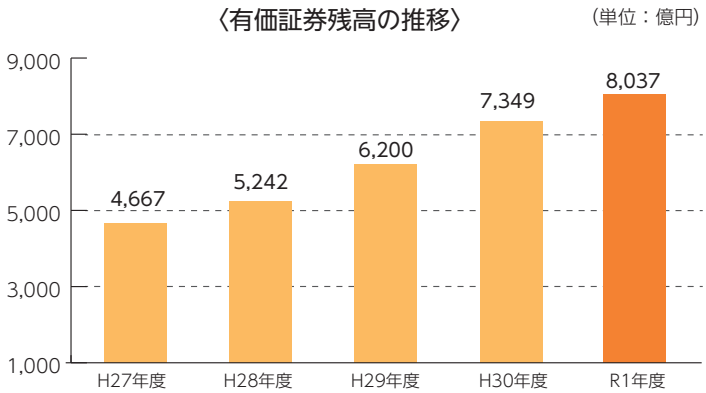
■ 貸出金残高

金融機関の貸出競争が熾烈化するなか、県内農業法人をはじめとする企業等への積極的な営業活動に取り組んだ結果、前期比181億円増加し、2,382億円となりました。



■ 有価証券残高

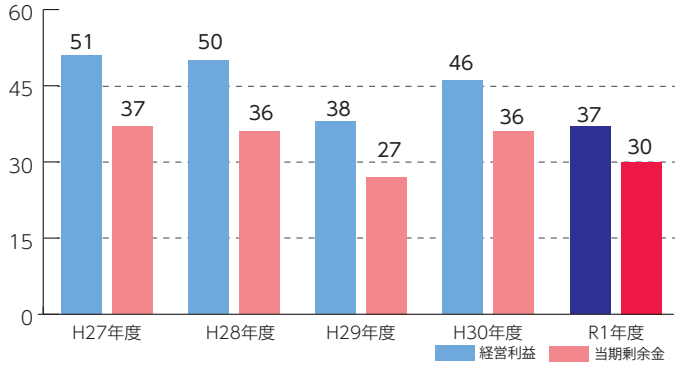
円貨建債券への投資のほか、株式、ETF、外貨建外債などへの分散投資により残高の積み増しに取り組んだ結果、前期比687億円増の8,037億円となりました。



■ 損益

貸出金および有価証券の残高増強を図ったものの、運用利回りが低下したことで、経常利益は前期比8億円減少し、37億円となりました。また、当期剰余金は前期比6億円減少し、30億円となりました。

〈損益の推移〉 (単位：億円)

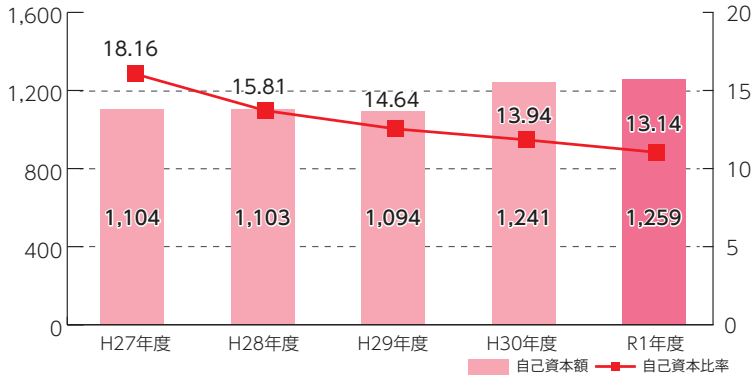


■ 自己資本額・自己資本比率

自己資本額は、前期比17億円増加し、1,259億円となりましたが、運用資産残高増強にともない、リスク・アセット額が増加したことにより、自己資本比率は前期比0.80ポイント低下の13.14%となりました。

なお、同比率は、安全基準とされる国内基準の4%、国際基準の8%を上回っており、高い安全性・健全性を維持しています。

〈自己資本額・自己資本比率の推移〉 (単位：億円、%)



令和元年度業績の概要

■ 地域への資金供給等の状況

当会は、三重県を事業区域とする地域金融機関として地域経済の活性化に取り組んでいます。当会がお預かりしている資金の大半は、地域の皆さまが県内のJAにお預けいただいた大切な貯金です。そしてこれらの資金は、農業関連法人をはじめとする地域の企業・団体や地方公共団体にご利用いただいています。

地域からの資金調達状況

◆預り先別貯金残高

(単位:百万円)

預り先		平成30年度	令和元年度
会員	J　　A	1,940,786	1,953,266
	そ　の　他	29,046	27,720
会員以外		14,007	14,929
合　　計		1,983,840	1,995,916

(注) 会員JAとは、総合JAをいいます。

地域への資金供給状況

◆貸出先別貸出金残高

(単位:百万円)

貸出先	平成30年度	令和元年度
会　員　等	13,186	12,537
地方公共団体	35,096	32,121
その他事業者	171,815	193,589
合　　計	220,098	238,248

(注)　会員等とは、JAおよびJAの組合員等をいいます。

◆農業関係の貸出金残高（資金種類別）

(単位:百万円)

種　類	平成30年度	令和元年度
プロパー資金	9,261	8,873
農業制度資金	1,104	762
うち農業近代化資金	671	381
うちその他制度資金	433	380
合　　計	10,365	9,635

(注)　1．農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関係する事業に必要な資金等が該当します。
2．プロパー資金とは、当会原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
3．農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことで当会が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が直接融資するものがあり、ここでは①の転貸資金と②を対象としています。
4．その他制度資金には、農業経営改善促進資金（スーパーＳ資金）や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。